

案内

第27回日本看護管理学会 学術集会 (ハイブリッド開催)

日時：[現地会場] 8月25日(金)～26日(土)／[オンデマンド配信] 9月13日(水)～24日(日)

会場：東京国際フォーラム (東京都千代田区)

テーマ：混沌を解く—看護は何のために存在するかを問う

プログラム：学術集会長講演「混沌を解く—看護は何のために存在するかを問う」別府千恵 (北里大学病院)／基調講演「時代からの問い—私たちが向かうべき方向

WHO Global Strategic Direction for Nursing and Midwifery 2021-2025」手島恵 (ICN 理事/千葉大学大学院看護学研究院教授)／特別講演「看護における『療養上の世話』とは何か」井部俊子 (井部看護管理研究所代表)／海外招聘講演「Steadying the Nursing Profession Through the Storms: An Ethical Practice」Katherine A. Brown-Saltzman (Ethics of Caring, President UCLA School of Nursing DNP Program, Ethics)／教育講演1「看護師の経験学習を支援する認知的徒弟制」松尾睦 (青山学院大学経営学部経営学科教授)／2「カイゼン・問題解決の本質と実践—なぜ職場でカイゼン・問題解決が進まないのか」古谷健夫 (クオリティ・クリエーション代表取締役)／3「ブルシット・ジョブと『エッセンシャル・ワークの逆説』」酒井隆史 (大阪公立大学現代システム科学研究科)／4「一人ひとりが輝く—D & I as a key to Well-being」河本宏子 (全日本空輸元取締役専務執行役員)／シンポジウム1「社会は看護に何を期待するか—看護を長年支える団体・企業から」喜多悦子 (笹川保健財団), 倉本弘 (木村看護教育振興財団), 堀口一明 (医学書院)／2

日本集中治療学会50周年記念, 日本看護管理学会合同企画「レジリエンスの高いクリティカルケア看護提供体制に向けて」野卯木健 (札幌市立大学), 山下将志 (聖マリアンナ医科大学病院), 河合佑亮 (藤田医科大学病院)／3「実践の場における看護師の成長支援」笹谷奈央 (日本医科大学付属病院), 江川安紀子 (東京慈恵会医科大学附属病院), 永岡靖 (北里大学病院)／パネルディスカッション1「看護管理者のキャリア開発支援」坂本すが (東京医療保健大学), 勝原裕美子 (オフィス KATSUHARA 代表, ヘルスケアワーカーキャリア学会会長),

二田水彩 (Nurse for Nurse 理事)／2「看護職資格の活かし方」安土直輝 (NHK 報道局科学文化部記者), 木村杏子 (元カリフォルニア大学ロサンゼルス校 [UCLA] Medical Center, 現フリーランス), 榊茜 (エルゼビア・ジャパン株式会社クリニカルソリューション部 ナーシング・スキル・コンテンツマネージャー)／3「看護と業務の混沌を解く—看護師の業務は何によって看護となるのか」山内豊明 (放送大学大学院), 田村恵子 (大阪歯科大学医療イノベーション研究推進機構事業化研究推進センター地域医療等連携部門教授, がん看護専門看護師), 丸山和昭 (名古屋大学高度教育研究センター)／4「病院と地域の混沌とした境界線をつなぐ『搬送』」鷺見学 (内閣官房内閣審議官), 藤野智子 (聖マリアンナ医科大学病院), 相田友一 (EYES ON [アイズオン] 代表)／5「精神保健福祉法改正の今こそ考える！人権擁護者としての看護職のあり方」関根小乃枝 (厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課), 延命政之 (弁護士, 横浜市社会福祉協議会「横浜生活あんしんセンター」所長, 日本司法支援センター[法テラス]神奈川地方事務所所長), 杉山直也 (復康会沼津中央病院), 小池京子 (大誠会内田病院)／6「混沌を解く保険外サービス」山田雅子 (聖路加国際大学大学院看護学研究科), 古川美帆 (ケアプロ株式会社交通医療事業部スポーツ医療推進課), 柴田萌 (株式会社リリムジカ)／7「混沌を解く！DNPによる新たな看護の質改善アプローチ」鈴木美穂 (慶應義塾大学看護医療学部), 井出由美 (昭和大学病院総合周産期母子医療センター新生児部門, 昭和大学保健医療学部看護学科臨床看護学), 浅田美和 (聖路加国際病院Q1センター医療の質管理室), 大友晋 (川口市立医療センター)／ほか

参加登録期限：(クレジットカード決済のみ) 9月25日(月) 正午まで

参加費：会員1万3000円, 非会員1万5000円, 学生は当日現地受付3000円(現金のみ) およびオンデマンド視聴専用3000円(銀行振込)

参加登録方法：下記Webサイトの参加登録フォームより

URL: <https://convention.jtbcom.co.jp/27janap/registration.html>

問い合わせ先：運営準備室

株式会社JTBコミュニケーションデザイン事業創部コンベンション第二事業局内 〒105-8335 東京都港区芝3-23-1 セレステイン芝三井ビルディング

E-mail: 27janap@jtbcom.co.jp

FAX: 03-3452-8550

URL: <https://convention.jtbcom.co.jp/27janap/index.html>

案内

日本災害看護学会 第25回年次大会

日時：9月2日(土)～3日(日)

会場：アクリエひめじ (姫路市文化コンベンションセンター) (兵庫県姫路市)

テーマ：実践共同体で育てる災害看護の底力

プログラム：25周年特別講演「日本災害看護学会25年の歩みと今後の展望」南裕子 (聖路加国際大学・兵庫県立大学・高知県立大学・神戸市看護大学名誉教授)／大会長講演「災害看護の『学びの場』としての実践共同体」大野かおり (兵庫県立大学)／25周年特別シンポジウム「その時代に何が起き、どのように対応したか—学会としての課題と対策」歴代理事長リレートーク 南裕子 (第1-2, 4-5次理事長), 山田覚 (第3次理事長), 山本あい子 (第6-7次理事長), 酒井明子 (第8-9次理事長)／25周年記念海外招聘講演「The Future Strategic Direction for Disaster Nursing in Southeast Asia 東南アジアにおける災害看護の今後の戦略的方向性」Achir Yani S.Hamid (インドネシア大学看護学部)／特別講演1「過去の被災地巡りから、今につなげる発見」室崎益輝 (減災環境デザイン室顧問, 神戸大学・兵庫県立大学名誉教授)／2「防災・減災につなげるリスク・コミュニケーション」河田恵昭 (阪神・淡路大震災記念人と防災未来センターセンター長, 関西大学特別任命教授・社会安全研究センターセンター長)／3「地域安全システム—看護との連携・協働」加藤孝明 (東京大学生産技術研究所教授, 東京大学社会科学研究所特任教授)／教育講演1「災害に関連する学際的研究の取り組み方—あなたの専門は何ですか？」江川新一 (東北大学災害科学国際研究所教授)／2「災害・健康危機時の医療従事者の安全と健康確保」吉川徹 (労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所過労死等防止調査研究センター統括研究員)／3「実践共同体と災害」松本雄一 (関西学院大学商学部教授)／シンポジウム1「在宅療養者の命を守るBCP構築」川添高志 (ケアプロ株式会社), 大久保貴仁 (株式会社デザインケアみんなのかりつけ訪問看護ステーション),

黒宮マキ子 (M&M システムズ合同会社, 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科) / 2
「災害時医療を支えるBCP策定のあり方」
宮前繁 (東京医科歯科大学), 佐々木康介
(高知県立大学), 山本靖子 (神戸市保健所)
/ 3「被災者を支えるチーム連携と災害医療
コーディネート」山下和範 (長崎大学病
院), 小林賢吾 (熊本赤十字病院), 石田正
人 (神奈川県立精神医療センター), 作川真
悟 (武生看護専門学校) / トーキングセッ
ション「大規模災害時に要配慮者を支え
る学会間連携」濱吉美穂 (日本老年看護学
会, 佛教大学), 片岡ひとみ (日本創傷・オス
トミー・失禁管理学会, 山形大学), 近藤久禎
(日本災害医学会, 国立病院機構本部DMAT
事務局), 松岡千代 (日本災害看護学会
先遣隊活動報告一令和5年5月石川県
能登地方を震源とする地震に対する活動
報告) 酒井明子 (前福井大学), 室崎益輝
(減災環境デザイン室顧問, 神戸大学・兵庫
県立大学名誉教授) / 学会企画1 ネットワ
ーク活動委員会「ネットワーク活動, 過去か
ら未来へ向けての提言―災害看護におけ
るネットワーク活動の意義」/ 2 まちの減
災ナース指導者育成委員会 / 3 災害看
護学術用語委員会「災害看護用語検討委
員会の取り組み―さらなる充実を目指し
て」/ 4 災害看護倫理検討委員会「災害
看護研究における倫理について共に考え
よう!」/ 5 組織委員会「災害・新興
感染症流行時勤務する看護職への心理的
支援の実際と課題」/ 6 国際交流委員会
「グローバルなリスク, 持続可能な開発と
災害看護」/ 市民公開講座 社会貢献・
広報委員会「気象予報士正木明さんに学
ぶ, 天気予報の活用術―かしこく備えよう!
今日から天気予報の見方が変わるかも!」
正木明 (お天気キャスター, 気象予報士, 防
災士) / ほか
参加費: 会員1万1000円, 非会員1万
2000円, 学生2000円
※学生は大学院生, 認定看護師教育受講
生を除く
問い合わせ先: 運営事務局
あゆみコーポレーション
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4
番8号日栄ビル703A
TEL: 06-6131-6605
FAX: 06-6441-2055
E-mail: jsdn25@a-youme.jp
URL: [https://plaza.umin.ac.jp/jsdn25/
index.html](https://plaza.umin.ac.jp/jsdn25/index.html)

案内

第20回日本循環器看護学会 学術集会 (Web開催)

日時: [ライブ配信] 9月16日 (土) ~ 17日
(日) / オンデマンド配信

テーマ: CONNECT―循環器看護の力
プログラム: 特別講演1「性差医学・医療
と循環器疾患」天野恵子 (静風荘病院・特
別顧問) / 2「心不全患者のLifeを支える
在宅医療」弓野大 (医療法人社団ゆみの理
事長) / 教育講演「明日からのケアにつな
げるフィジカルアセスメント―心不全を見
極める」山内豊明 (放送大学教養学部教授,
名古屋大学名誉教授) / 「循環器看護に必
要なリハビリテーション栄養」若林秀隆
(東京女子医科大学リハビリテーション科教授)
/ 「優しさを伝える看護の技術: ユマニ
チュード」本田美和子 (国立病院機構東京
医療センター) / 「若手循環器ナースを育て
る」池亀俊美 (神原記念病院), 西田和美 (国
立循環器病研究センター) / ほか
参加登録期限: 10月31日 (火)

申込方法: 下記Webサイトの参加登録
フォームより

URL: [https://square.umin.ac.jp/
jacn2023/registration.html](https://square.umin.ac.jp/jacn2023/registration.html)

参加費: 会員1万円, 非会員1万1000円,
学生3000円

※学生 (大学院生は除く) は登録前に学生
証を事務局までメールで送信

問い合わせ先: 運営事務局

株式会社インターグループ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共
同通信会館4F

TEL: 03-5549-6915

FAX: 03-5549-3201

E-mail: jacn2023@intergroup.co.jp

URL: [https://square.umin.ac.jp/
jacn2023/overview.html](https://square.umin.ac.jp/jacn2023/overview.html)

案内

第28回 日本糖尿病教育・看護学会 学術集会

日時: [現地会場] 9月23日 (土) ~ 24日
(日) / オンデマンド配信1か月間 (予定)

会場: 岡山コンベンションセンター (岡山
市北区)

テーマ: with コロナの時代, 心と身体が
元気になる療養支援を考えよう

参加登録期限: 10月31日 (火) 正午まで

参加費: 会員9000円, 非会員1万2000
円, 学生4000円

参加登録方法: 下記Webサイトの参加登
録フォームより

URL: [https://site.convention.co.jp/
28jaden/registration/](https://site.convention.co.jp/28jaden/registration/)

問い合わせ先: 運営準備室

日本コンベンションサービス株式会社関
西支社内

〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋
4-4-7 京阪神淀屋橋ビル2F

E-mail: 28jaden@convention.co.jp

TEL: 06-6221-5933

URL: [https://site.convention.co.jp/
28jaden/](https://site.convention.co.jp/28jaden/)

案内

看護学における 質的研究論文の貢献セミナー

(Web開催)

日時: 11月23日 (木・祝) 13:30 ~ 16:30

開催方法: オンライン (Webinar)

テーマ: 看護学における質的研究論文の
現在―研究成果の社会実装と査読の役割
プログラム: 「研究班の概要とセミナーの
ねらい」萱間真美 (国立看護大学校) / 講演

①「行為文脈設定型実装研究―「実践
への示唆」を重視する」木下康仁 (聖路加
国際大学) / ②「現象学的研究の査読者へ
の期待―解釈学的循環を実現するポイント」
西村ユミ (東京都立大学) / ③「ケアの
意味を見つめる事例研究―査読から科学的
の厳密性の提案まで」山本則子 (東京大
学) / 「看護学における質的研究論文に用
いられた方法論の動向」三浦友理子 (聖路
加国際大学) / 「QUARIN-J サイトのご
案内」榊美樹 (聖路加国際大学大学院博士
後期課程) / ディスカッション / ほか

参加費: 無料

URL: <https://quarin.jp/>

※掲載情報は2023年7月20日時点の内
容です。学会開催の有無など, 最新の
情報は主催元にご確認ください。